

各位

SBI Ripple Asia 株式会社

## 金融サービスにおけるブロックチェーン活用の実装を見据えた技術支援を開始

### ■ 要旨

- SBI Ripple Asia は、Asia Web3 Alliance Japan とテクニカルサポートパートナーシップに関する基本合意書を締結
- ブロックチェーン技術を活用した金融サービスの実装を目指すスタートアップ向け支援環境を整備
- SBI Ripple Asia が AWAJ と連携して、規制対応・業務設計・事業性を踏まえた、技術的支援を提供
- ブロックチェーン技術としては、世界的に金融機関での実装が進む「XRP Ledger（以下「XRPL」）※1」の活用を想定

金融領域でのブロックチェーン技術を活用した事業に取り組む SBI Ripple Asia 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：奥山 真史、以下「SBI Ripple Asia」）は、ブロックチェーン技術のビジネス実装を目指すスタートアップ支援を行う一般社団法人 Asia Web3 Alliance Japan（本拠地：東京都中央区、代表：Hinza Asif、以下「AWAJ」）と、ブロックチェーン技術を活用した金融サービス実装の技術的な支援を目的とした、テクニカルサポートパートナーシップに関する基本合意書を締結しましたのでお知らせします。

本取り組みは、ブロックチェーン技術を活用した金融サービスの社会実装を目指すスタートアップや事業者に対し、SBI Ripple Asia が技術的観点から支援を行う枠組みを、AWAJ と共同で整備するものです。



### ■ 背景

近年、ブロックチェーン技術を活用した金融サービスへの関心が高まる一方で、実際に金融サービスとして展開するためには、既存の金融規制や制度との整合性、実運用を前提とした業務設計、セキュリティや可用性を考慮したシステム構成、持続可能なビジネスモデル設計といった複合的な検討が求められています。

こうしたなか、SBI Ripple Asia と AWAJ はテクニカルサポートパートナーシップを締結し、SBI Ripple Asia がこれまで国際送金・決済分野で培ってきた知見を活かして、スタートアップや事業者に対し、ブロックチェーン技術の金融サービス実装に関する技術的な支援を提供する形の連携を開始します。

本取り組みにおける技術的な支援は、主に AWAJ 主催のイノベーションプログラム等に参加するスタートアップおよび事業者に対して提供されます。

### ■ 本取り組みについて

本取り組みにおいて、両社は連携して、ブロックチェーンを活用した金融サービスの実装を目指す事業者に対して「テクニカルサポートパートナー」として技術的な支援を提供します。具体的には、以下のような観点での支援を想定しています。

- ブロックチェーンを活用したシステム構成の検討
- 既存システムとの接続を前提とした技術設計
- セキュリティおよびスケーラビリティを考慮した技術検証

なお、上記の支援内容はあくまで例示であり、具体的な支援の内容や提供可否については個別案件ごとにスタートアップ事業者を含む関係者間での協議および個別契約に基づき決定されるものとなります。

また、本取り組みでは、ブロックチェーン技術として、世界的に金融機関での実装が進む XRPL を前提としています。

#### ■ 今後について

SBI Ripple Asia は、AWAJ との連携を通じて、ブロックチェーン技術を活用した金融サービスの実装可能性について、技術的観点からの検証と支援を継続していきます。今後も、金融領域において、技術的な実装可能性だけでなく、「金融サービスとして成立するかどうか」という観点を重視しながら、持続可能な形でのブロックチェーン技術のビジネス実装に貢献してまいります。

AWAJ は「ベンチャースタジオ型モデル」のもと、スタートアップを機関投資家や企業パートナー、政府・公的機関につなぐ実行基盤として、ブロックチェーン分野における実証・事業化・市場展開を支援しています。単なるネットワークキングにとどまらず、事業設計、技術検証、PoC、パートナー連携までハンズオンで伴走します。SBI Ripple Asia との連携を通じて、XRPL を活用した実用的かつ金融・産業分野に資するユースケース創出を支援し、日本発のグローバルに通用する金融ユースケースの実現を目指します。

※1：XRP Ledger（エックスアールピー・レジヤー）：高速・低コストでデジタル資産を取引できるパブリックなブロックチェーン基盤のこと。

#### 【各企業・団体概要について】

##### ■ SBI Ripple Asia 株式会社

設立：2016年

資本金：3億5,000万円（資本準備金等を含む）

事業内容：日本と韓国におけるブロックチェーンベースのソリューション利用と開発を促進し、クロスボーダー決済や他の金融サービスの革新を推進しています。

※SBI Ripple Asia 社は、SBIホールディングスと米国 Ripple 社が設立した合弁会社です。

URL：<https://www.sbigroup.co.jp/company/group/sbirippleasia.html>

##### ■ 一般社団法人 Asia Web3 Alliance Japan

設立：2023年

活動内容：スタートアップ、機関投資家・企業パートナー、政府・公的機関をつなぐ実行基盤として、ブロックチェーン分野におけるスタートアップの成長加速を支援しています。ベンチャースタジオ型モデルのもと、資金、産業アセット、技術リソース、制度支援を統合し、実証・事業化・市場展開までを一貫して支援。現在、登録会員（法人・団体）80社、個人会員282名で構成されるアライアンスとして、産業連携、技術支援、そしてグローバル市場でも通用する事業創出を推進しています。

URL：<https://asiaweb3alliance.jp>

以上

\*\*\*\*\*

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

SBI Ripple Asia 株式会社 広報担当 TEL:03-6229-1159

一般社団法人 Asia Web3 Alliance Japan 広報担当 TEL:03-6281-6114